

道建設部が発注した宮繕工事における  
入札の誤りによる契約解除について

【白紙】

## 道建設部が発注した営繕工事における入札の誤りによる契約解除について

道建設部建築局が発注した工事において、契約締結後、落札者に誤りがあったことが判明しました。

本工事は、一般競争入札（総合評価落札方式）で執行したものであり、適正な評価をした場合、別の業者が落札者となる案件です。

このため、入札に参加された全者に謝罪と事情の説明を行い、契約した相手方とは契約を解除することとしました。

関係者の方々にご迷惑をお掛けし、また、道民の皆様の信頼を損なうこととなり、心からお詫び申し上げます。

今後は、このようなことが起こらないよう、再発防止に努めてまいります。

※参考 総合評価落札方式とは

従来の価格のみによる落札方式とは異なり、「価格」と「施工能力など」を総合的に評価する落札方式。

### 1 工事の概要

- ・工 事 名：北海道函館水産高等学校大規模改造電気設備工事
- ・入 札 日：令和4年5月18日
- ・契約締結日：令和4年5月27日
- ・契約金額：73,678,000円
- ・工 期：令和4年5月27日～令和5年2月15日

### 2 判明の経過と発生原因

#### (1) 判明の経過

【令和4年6月20日】

- ・本工事の入札結果をHPにより公表。
- ・入札参加者A者から入札結果について問い合わせあり。
- ・内容を確認したところ評価結果に誤りがあり、A者が本来の落札者であることが判明。

#### (2) 発生原因

入札参加者より提出のあった資料から、道の集計用の資料に施工能力などの評価点を転記する際に誤って他の入札参加者の点数を記載したことによる。

### 3 今後の対応

- ・契約を解除した上で、当該工事について改めて入札を行う予定
- ・再発防止策を講じる

### 4 その他

総合評価落札方式により発注済みの他の工事について、調査した結果、同様の事案はなかった。